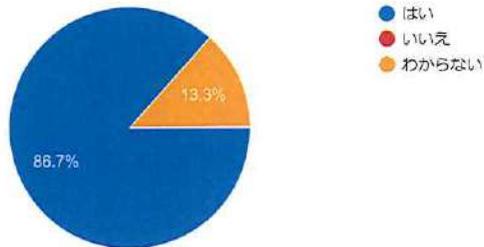
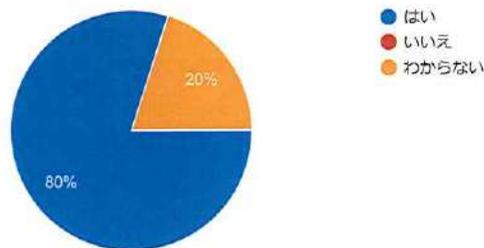


## 令和 3年度 放課後等デイサービス評価表（保護者向け）白楽店

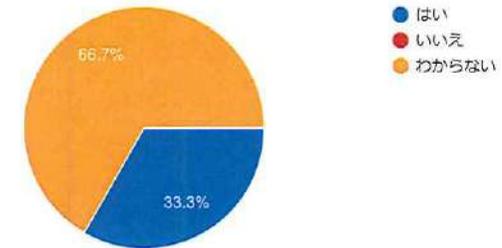
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



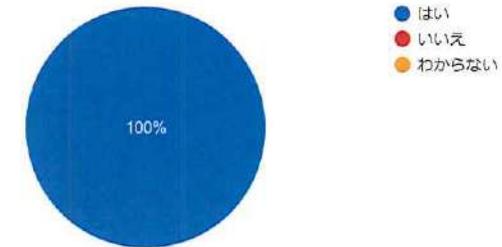
職員の配置数や専門性は適切であるか



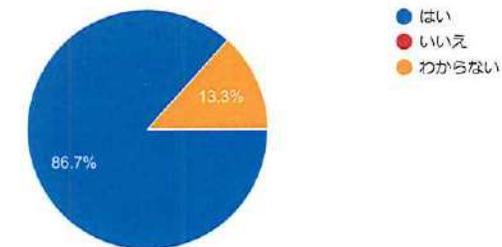
事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



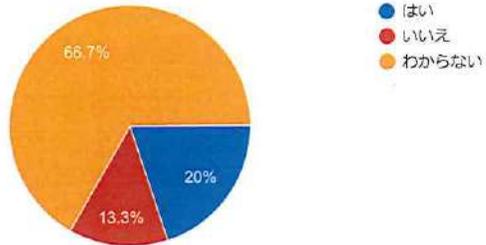
子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか



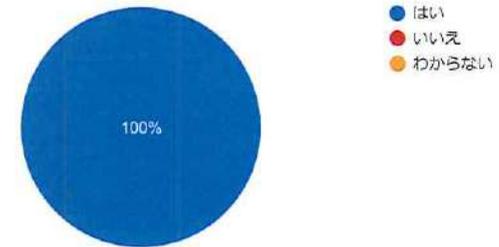
活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



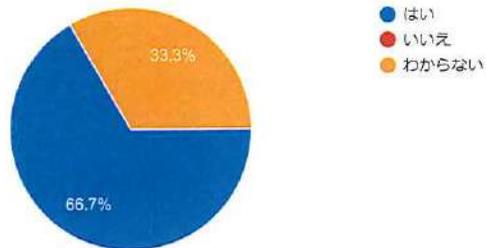
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



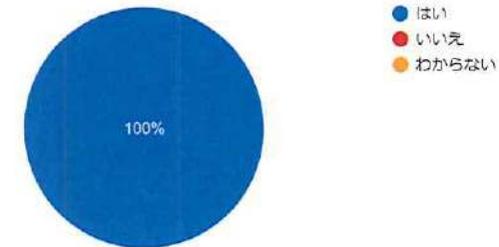
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



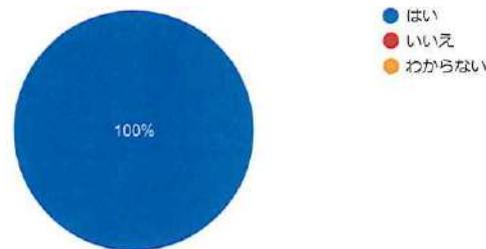
事業所内は常に衛生的な状態に保たれているか



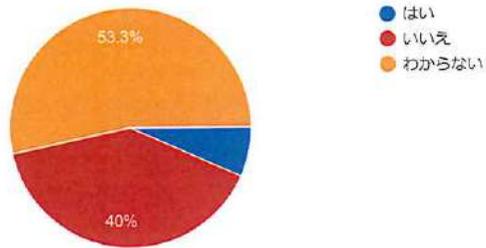
保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



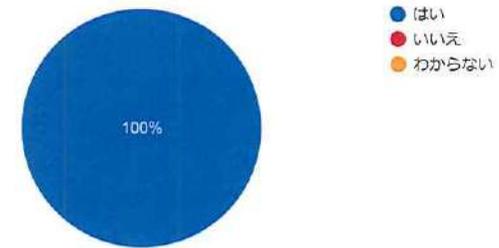
支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされた



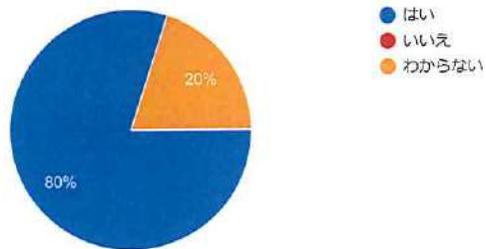
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



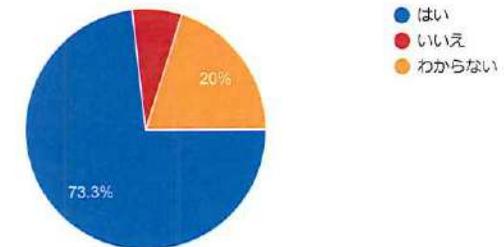
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



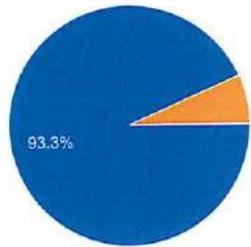
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

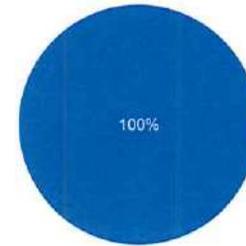


個人情報に十分注意しているか



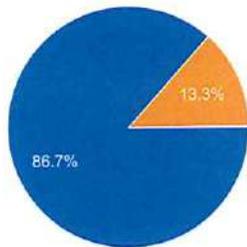
- はい
- いいえ
- わからない

子どもは通所を楽しみにしているか



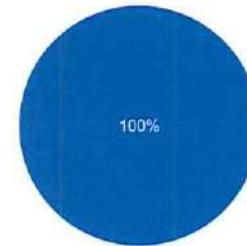
- はい
- いいえ
- わからない

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



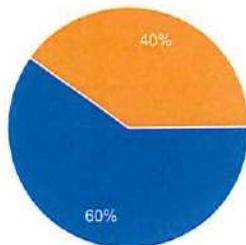
- はい
- いいえ
- わからない

事業所の支援に満足しているか



- はい
- いいえ
- わからない

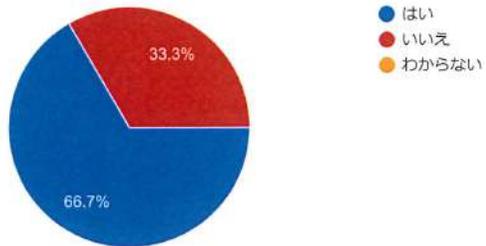
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか



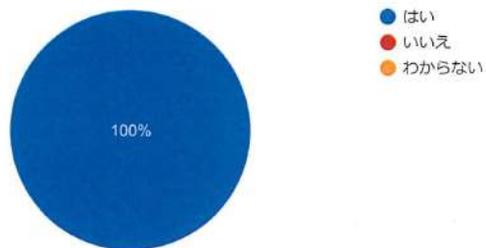
- はい
- いいえ
- わからない

# 『事業運営に関する自己評価表』職員用 白楽店

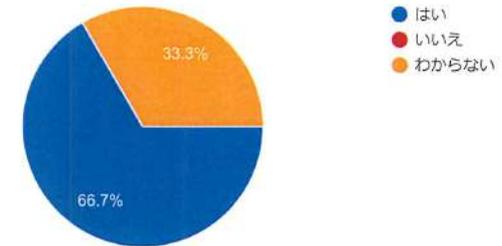
利用定員が指導訓練スペースとの関係で適切であるか



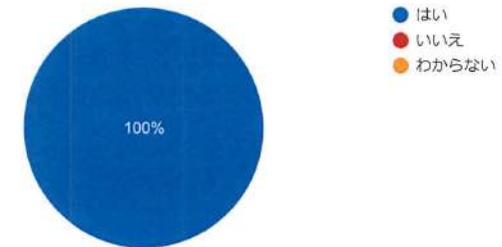
職員の配置数は適切であるか



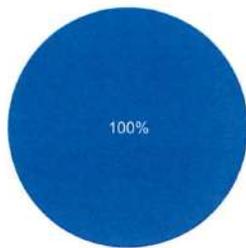
常時見守り等が必要な子どもに対する対応等を想定して、通常基準より  
大きい指導員配置するの配慮がなされているか



事業所の設備等について、利用者に応じた配慮が適切になされているか

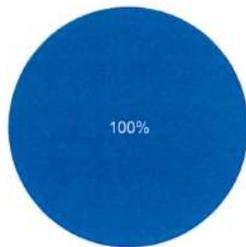


指導室内は個々の子どもの状態に配慮した環境調整がおこなわれているか



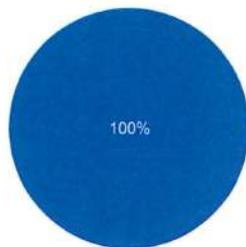
- はい
- いいえ
- わからない

事業所内の安全対策が十分に取られているか



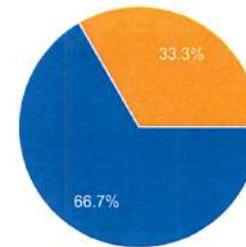
- はい
- いいえ
- わからない

事業所内は常に衛生的な状態に保たれているか



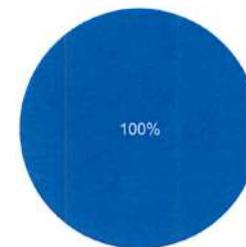
- はい
- いいえ
- わからない

業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員参画しているか



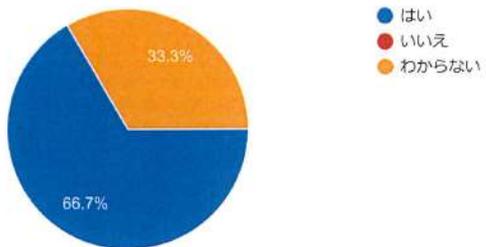
- はい
- いいえ
- わからない

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

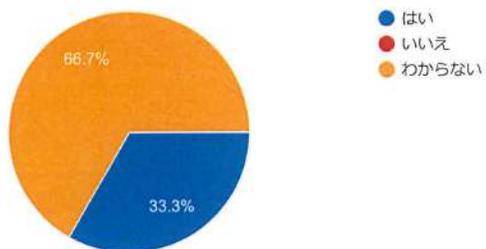


- はい
- いいえ
- わからない

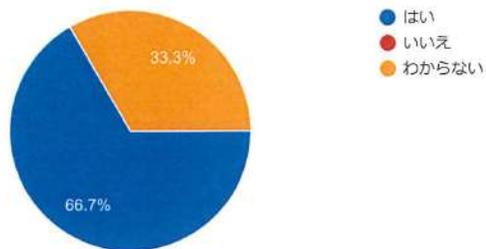
自己評価の結果を、事業所ホームページ等で公開しているか



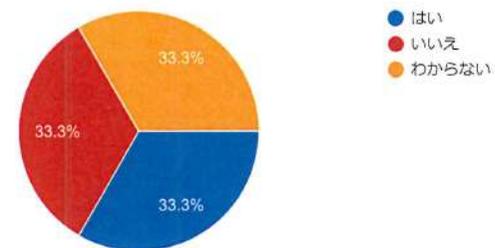
第三者による外部評価をおこない、評価結果を業務改善につなげているか



職員の資質の向上をおこなうために、研修の機会を確保しているか



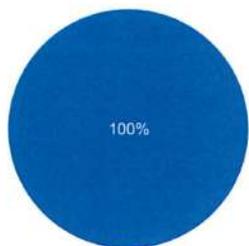
事業所内でスーパーバイズ等を受ける体制を整えているか



アセスメントを適切におこない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか

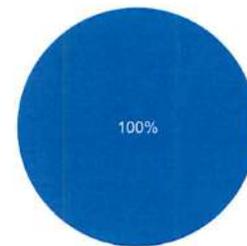


子どもの状態を把握するため、また支援に対しての進捗を把握するために、統一したアセスメントツールを継続的に使用しているか



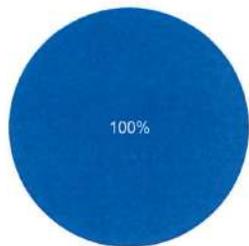
- はい
- いいえ
- わからない

子どもが楽しんでプログラムに取り組めるよう工夫（固定化させない、子どもが主体的に選択する機会を設ける等）しているか



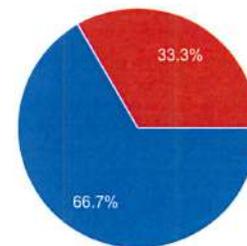
- はい
- いいえ
- わからない

子どもに応じたプログラムを立案できるよう、必要に応じてチームもしくは複数名の職員で検討しているか



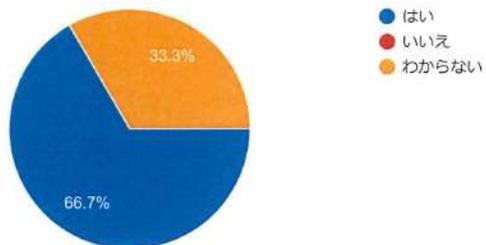
- はい
- いいえ
- わからない

子どもの生活環境等に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



- はい
- いいえ
- わからない

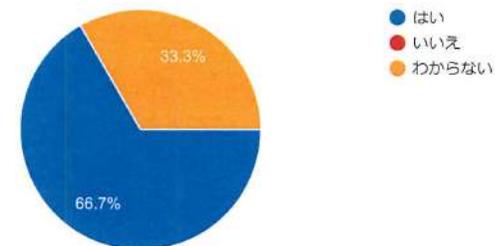
子どもの状況に応じて、個別、集団による支援を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか



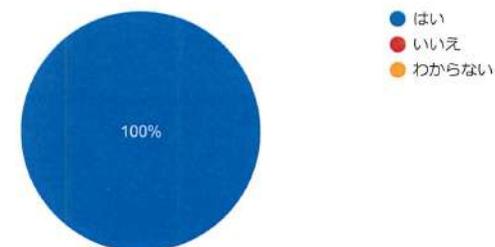
子どもの状況に応じて、家族支援、地域連携等の環境へのアプローチの視点を持って個別支援計画を作成しているか



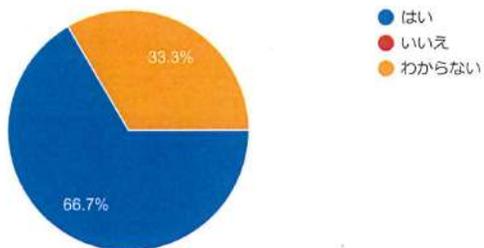
ガイドラインの総則の基本活動（自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供）を複数組み合わせた視点から、計画的に支援を行っているか



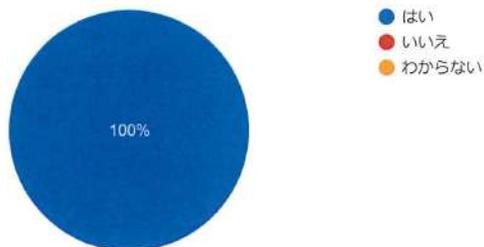
支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



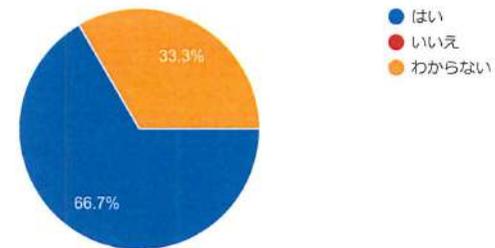
支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



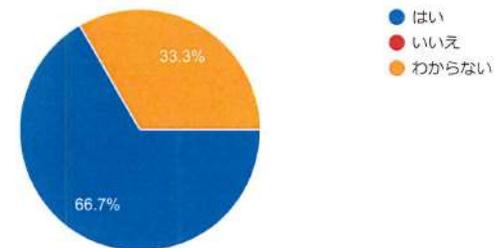
日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



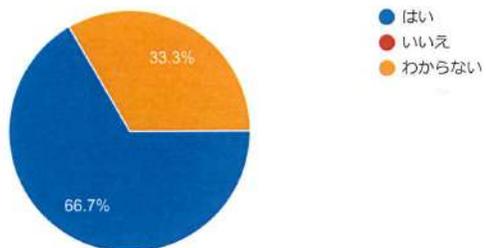
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの発達障害の状況に精通した最もふさわしい者が参画できているか



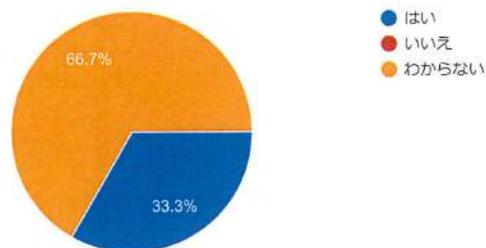
自事業所より以前から利用している教育機関等（就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等）との間で情報共有と相互理解に努めているか



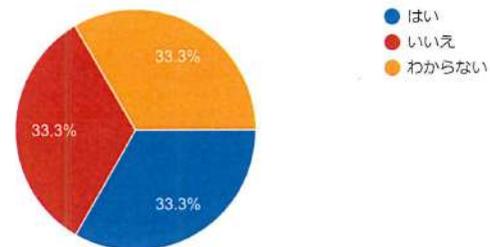
子どもが利用している保育園・学校との情報共有、連絡調整を適切におこなっているか



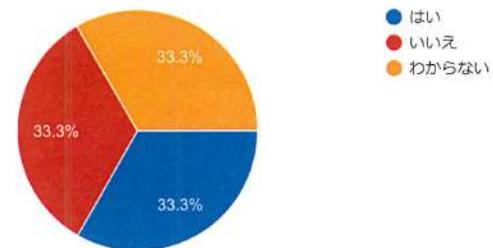
事業所内スタッフでの対応が難しい身体合併症等により医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等から意見を確認する等その対応方法について具体的に協議されているか



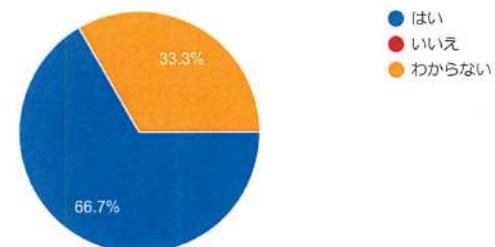
事業所外の専門機関・専門家等と連携し、助言や研修を受けているか



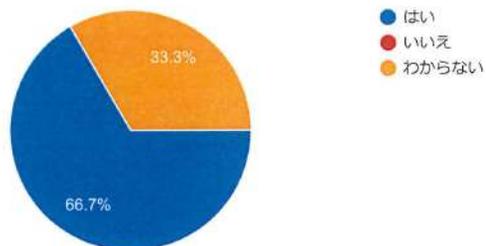
放課後児童クラブ、児童館の利用等、地域での他の子どもと活動する機会に対するの支援をおこなっているか



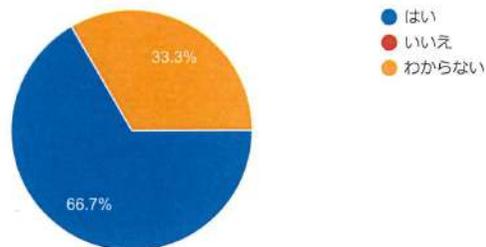
(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか



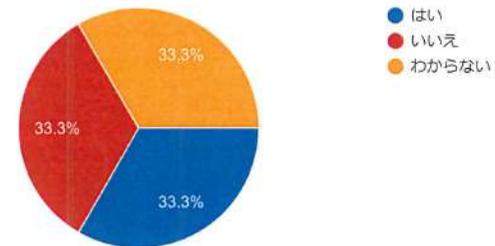
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



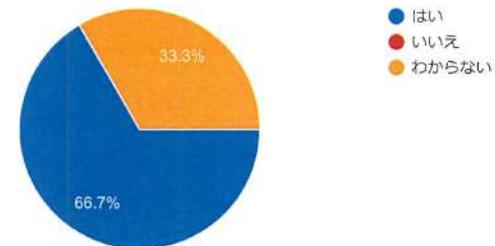
保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、家庭での対応方法などについて助言等の支援をおこなっているか



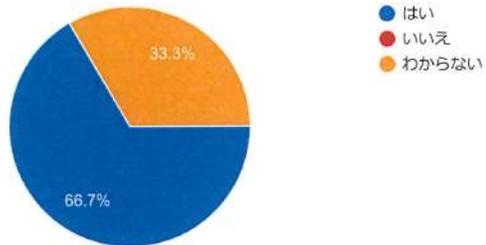
保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援に関して情報提供等をおこなっているか



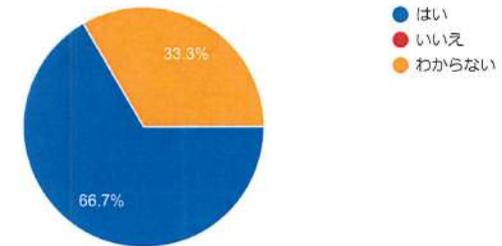
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか



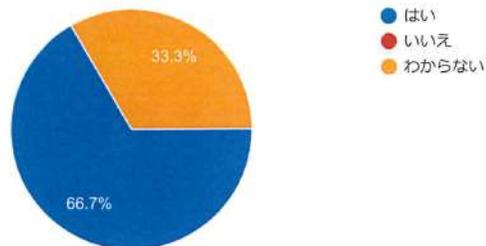
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



父母向けの座談会・保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

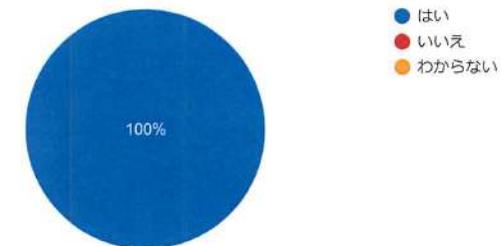


保護者からの相談対応の状況に応じて、適切な他機関・他サービスにリファーする、もしくは情報提供等を行っている

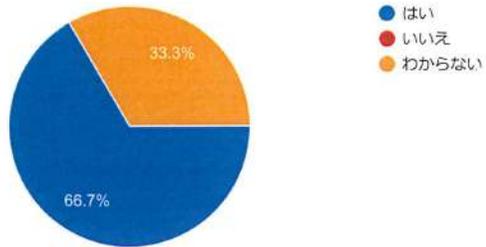


子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

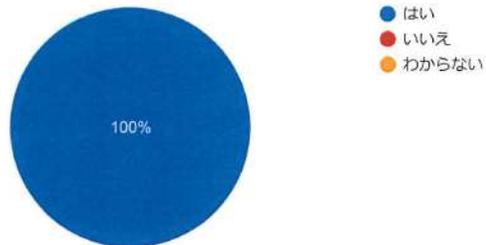
3件の回答



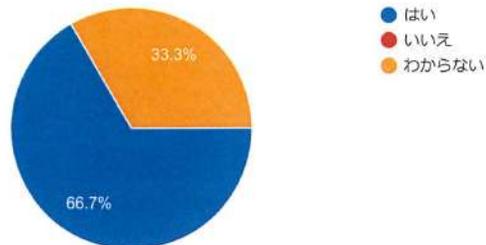
定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



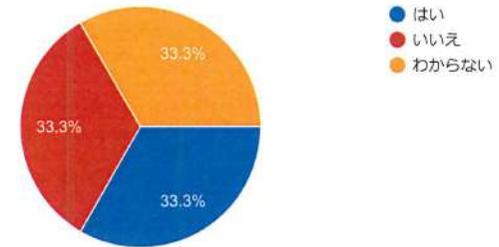
個人情報に十分注意しているか



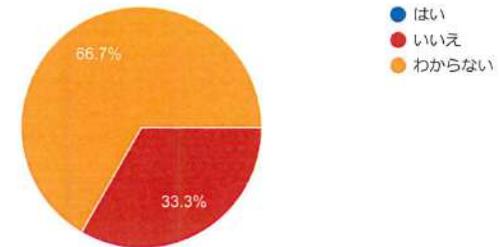
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための合理的配慮をしているか



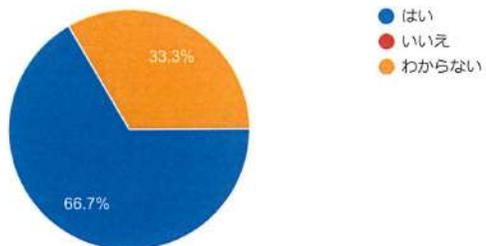
サービス提供中の子どもの様子を保護者が把握できるよう努めているか



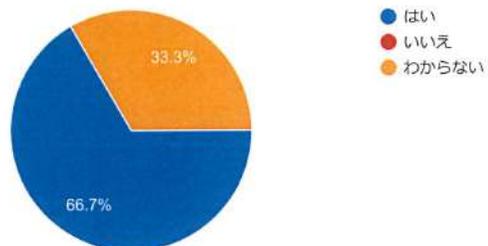
地域住民、地域の関係機関に協力いただいて事業所の行事を行う、など地域に開かれた事業運営を図っているか



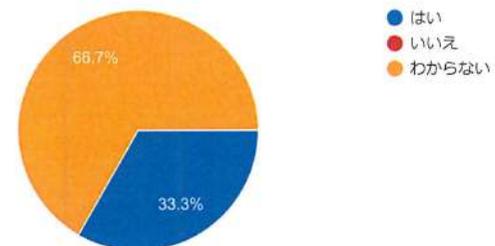
リスク管理マニュアル、衛生管理マニュアル、災害時の対応方法等について策定し、職員や保護者に周知しているか



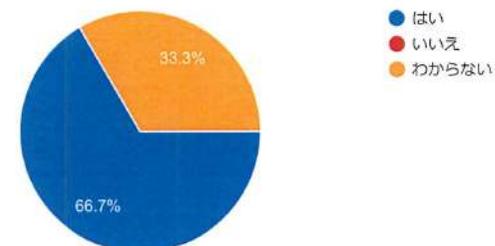
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



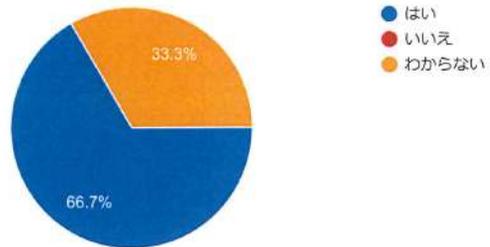
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



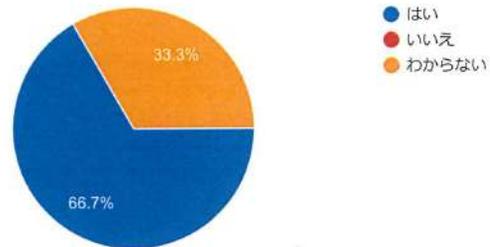
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、保護者に利用契約時に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画にも記載しているか



アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



ヒヤリハット事例について、その改善策を検討し、報告書を事業所内で保管、ヒヤリハット事例の内容について周知共有しているか



このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム



職員による自己評価

**A環境面**

衛生面では除菌や空気清浄機を使用。また定期的に喚起を実施した。  
活動グループ化によって、密状態を回避できた。

**B児童への支援内容**

個別のケースごとに職員との支援方針の統一をした。  
保護者の方とも必要があれば連絡をとり、家庭内での様子も聞き取りを行い周知した。

**C関係機関との連携**

コロナの影響もあり今年度も外部との交流は実施できていない。  
港北区自立支援協議会児童部会・神奈川区放課後デイサービス連絡会に参加。  
個別のケース会議を学校と他事業所参加で実施。

**D保護者への説明責任・信頼関係**

事業所のコロナ禍での対応については都度各家庭にLINEや電話にて周知徹底。  
進学や就労に向けた個別の相談にも対応できていた。

保護者による評価

**A環境面**

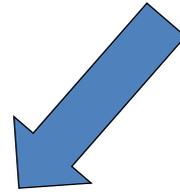
バリアフリー化はできていない。  
活動を少人数のグループに分ける事で十分なスペースが確保できている。

**B児童への支援内容**

コロナの影響もあり、対面での面談が困難だったがビデオ通話や電話での相談を実施していた。  
一日の様子について連絡帳や送迎時の会話で課題や状況について共通理解ができた。

**C事業所からの情報発信**

Facebook・Instagramで活動内容や外出先を発信していた。子ども達も投稿を楽しみにしていた。  
コロナ禍での受け入れや、利用時間の変更などもLINEや電話で周知されていた。



事業所内での分析

**【共通点】**

感染症対策や休校時の受け入れ等については都度周知する事が出来ていた。  
進学や就労に向けた課題の共通理解や相談にも対応ができていた。  
個別の課題については学校や他事業所とも連携しケース会議を実施。家庭へもフィードバックができていた。

**【相違点】**

アンケート結果については概ね良い評価が多く見られたが『わからない』のチェックも多い。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・就学・就労についての個別の相談や課題点について各家庭と共通認識を持つ事ができている。
- ・コロナ対応や緊急対応についての情報発信を迅速に行い各家庭へ伝える事ができている。
- ・関係機関（学校・他事業所・相談支援）との連携を継続的に実施できている。
- ・何よりも利用者本人たちが「行きたい」と思ってもらえる事ができている。

### 事業所の改善点

- ・次月の活動や外出先の周知ができていない（天候等によるイレギュラー発生時の混乱を避けるため周知していない）。
- ・スタッフ個々の専門性を深める研修や勉強会の実施。
- ・例年『わからない』や『いいえ』の返答の項目に変化がない。
- ・保護者会・懇親会の実施（今年度は高等部卒業生のみ対象に実施した）。

### 事業所の改善への取り組み

- ・岸根店とも検討し「活動予定表」の導入。なるべく混乱の起きないように配慮した形での周知方法を検討する。
- ・感染症の状況にもよるが、保護者会や事業所見学会等を実施し保護者同士の横の繋がり作りの機会を提供。
- ・各職員が専門性を深める研修や勉強会へ参加する。
- ・避難訓練実施時に各家庭にフィードバックを行う。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

コロナ禍での事業所運営について、保護者の方々にはご理解とご協力をいただきながらの1年だった。感染症対策の一環として、外部研修や勉強会への参加を見送る事が多く、スタッフの専門性を深める事が自事業所でのミーティングや研修のみだったので、次年度は積極的な参加（対面・オンライン形式含め）を促していきたい。これからも「行きたい」「通いたい」と思ってもらえる事業所運営をしていきたい。